

みずほCustomer Desk Report 2025/01/27号(As of 2025/01/24)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	156.34 AUD/USD
TKY 9:00AM	156.16	1.0414	162.65	1.2351	0.6281
SYD-NY High	156.58	1.0521	164.05	1.2502	0.6330
SYD-NY Low	154.85	1.0412	161.97	1.2351	0.6280
NY 5:00 PM	156.02	1.0488	163.69	1.2472	0.6315
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,424.25	▲ 140.82	日本2年債	0.7100%	0.0200%
NASDAQ	19,954.30	▲ 99.38	日本10年債	1.2300%	0.0300%
S&P	6,101.24	▲ 17.47	米国2年債	4.2613%	▲0.0267%
日経平均	39,931.98	▲ 26.89	米国5年債	4.4198%	▲0.0312%
TOPIX	2,751.04	▲ 0.70	米国10年債	4.6164%	▲0.0282%
シカゴ日経先物	40,530.00	▲ 545.00	独10年債	2.5445%	0.0315%
ロンドンFT	8,502.35	▲ 62.85	英10年債	4.6305%	▲0.0050%
DAX	21,394.93	▲ 16.60	豪10年債	4.4720%	▲0.0050%
ハンセン指数	20,066.19	365.63	USDJPY 1M Vol	8.64%	▲0.65%
上海総合	3,252.63	22.46	USDJPY 3M Vol	9.11%	▲0.33%
NY金	2,778.90	30.20	USDJPY 6M Vol	9.32%	▲0.25%
WTI	74.66	0.04	USDJPY 1M 25RR	▲0.86%	Yen Call Over
CRB指数	309.84	0.48	EURJPY 3M Vol	9.11%	▲0.49%
ドルインデックス	107.44	▲ 0.60	EURJPY 6M Vol	9.38%	▲0.34%

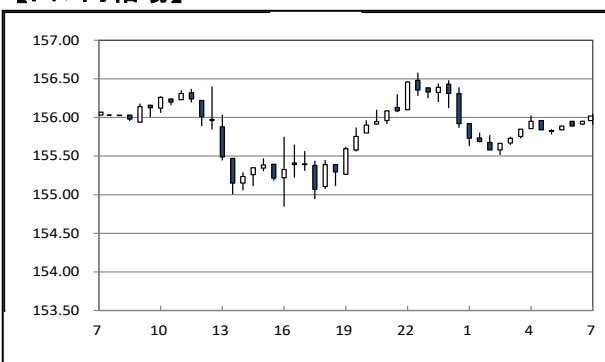
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月24日	08:30	日 全国(CPI/コアCPI/コアコアCPI)	12月 3.6%/3.0%/2.4%	3.4%/3.0%/2.4%
		日 日銀 金融政策決定会合	1月 0.50%	0.50%
	15:30	日 植田日銀総裁 会見	経済、物価の見通しに応じて政策金利を引き上げていく	
	17:30	独 製造業/サービス業/コンポジット PMI 速報	1月 44.1/52.5/50.1	42.7/51.0/48.3
	18:00	欧 製造業/サービス業/コンポジット PMI 速報	1月 46.1/51.4/50.2	45.4/51.5/49.7
	23:45	米 製造業/サービス業/コンポジット PMI 速報	1月 50.1/52.8/52.4	49.8/56.5/55.6
1月25日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド 確報	1月 71.1	73.2
	00:00	米 中古住宅販売件数	12月 4.24m	4.20m

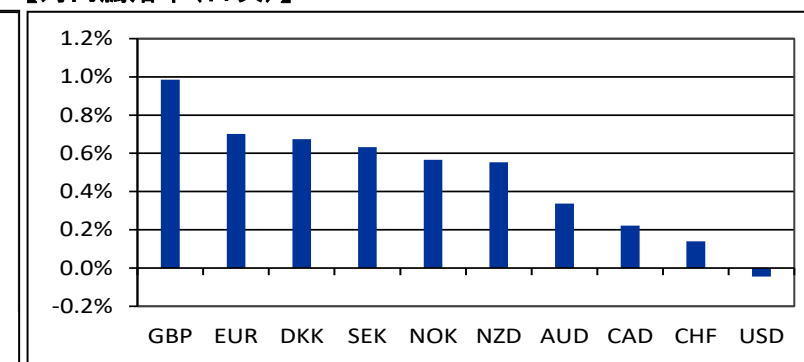
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月27日	10:30	中 製造業/非製造業PMI	1月 50.1/52.2	50.1/52.2
	14:00	日 景気一致指数・確報	11月 -	115.3
	18:00	独 IFO(企業景況感指数/現況指数/期待指数)	1月 84.8/85.4/85.0	84.7/85.1/84.4
	22:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	12月 -0.06	-0.12
		米 建設許可件数・確報	12月 -	1483k
		米 住宅建設許可(前月比)・確報	12月 -	-0.7%
1月28日	00:00	米 新築住宅販売件数	12月 672k	664k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	155.00-156.30	1.0430-1.0530	162.70-164.20

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日の東京時間は、日銀金融政策決定会合で25bpの利上げが発表されると、一時156.40台まで上昇。しかし、物価見通しが上方修正されたこともあり直後から反落、155.01まで値を下げた。円買いが一巡した海外時間には156円40銭台まで値を戻す。NY時間に発表された複数の米経済指標が弱い結果となると156円を挟んだ推移となり、156.02でクローズ。本日のドル円はレンジ内での推移を予想する。日銀金融政策決定会合後も変わらず市場では半年に一回の緩やかな利上げペースを想定しており、積極的な円買いは想定しづらい。一方米国では明日よりFOMCが控えており、今後の利下げパスに対する示唆を待ちたいとの思惑から、こちらも動きを手控える要因となりそう。ただし、先週からトランプ米大統領の発言に市場は振られており、今週も引き続き突発的な発言には警戒したい。

東京	東京時間のドル円は156.16レベルでオープン。日銀金融政策決定会合で+25bpの利上げが決定も、事前に強く織り込まれていた通りの内容に、発表後は円売りが進み、一時156.40まで上昇。ただ物価見通しがまとまった幅で上昇修正されたこともあり、一服後は円買いに転じると、155円ちょうど近辺まで反落。節目を前に下げ止まったものの、その後も上値は重く、155.22レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ドル円は155.22レベルで寄り付いた。ポジション調整の買戻し等に高値156.47を付け、高値圏のままNYに渡った。ユーロドルは1.0455レベル、ポンドドルは1.2414レベルでそれぞれ始まった。EUと英国の1月PMIが予想以上に好調だったことを受けユーロドルは12月中旬以来初めて1.05を上抜け1.0515、ポンドドルは1.2445の高値を付けた。その後1.0474レベル、1.2409レベルにてNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は156円台前半でスタート。日銀が金融政策決定会合で政策金利を0.25%から0.50%に引き上げる事を発表し、同時に発表された展望レポートでは25年度の物価上昇見通しを従来の1.9%から2.4%に上方修正された。この結果を受け市場は円買いで反応し、一時154.85まで下落。その後は円買い一巡となった事や、米金利の上昇を背景に反発し、156.48レベルでNYオープン。午前中に発表された予想を下回った米11月サービス業PMIや、米1月ミシガン大学消費者マインド指数(確報値)ヘッドラインが下方修正された事がドル売り材料となり、155.52まで下落。午後は売り一巡となり、156円ちょうど付近まで反発し、156.02レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.04台前半でスタート。独1月製造業PMIが予想を上回った事が好感され、1.0515まで買われる。その後は買い一巡となり、1.0474レベルでNYオープン。午前中に発表された低調な米経済指標の結果を受け、ドル売りが優勢の中、1.0521まで上値を伸ばす。午後は低下していた米金利が下げ幅を縮小する動きが上値を抑え、1.0490付近まで反落し、その後1.0488レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。